

歩いて楽しむ地元旅

歩・楽・見て ジモタビ再発見

小田原市

県西部に位置する小田原市は、山地と丘陵に囲まれ南部は相模湾を望んでいるので、一年を通して気候が温暖です。昔から多くの政財界人や文化人に愛されたため、この地で様々な文化や芸術が生み出されました。また、史跡や名所などが数多く点在しており、市内は歴史・文化・自然を楽しむ観光客で賑わっています。

web限定 アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント!
http://www.kanagawa-kyosai.jp

詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

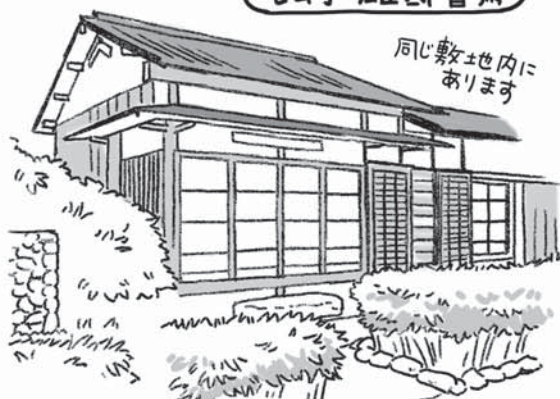
取材・イラスト/高橋カオリ http://kaoring-t.com

小田原文学館 土佐藩出身で坂本龍馬の同志であった伯爵・田中光顕が別邸としていたスパイン風様式の洋館を利用。敷地内にある庭園は西海子公園として整備され、「日本の歴史公園100選」のひとつに認定されています。



北村透谷や牧野信一など、小田原出身の文学者のほか、谷崎潤一郎、坂口安吾など小田原ゆかりの文学者に関する資料を展示。3階のテラスからは、海や箱根山などの眺望を楽しむことができます。

尾崎-雄邸書斎



小説家・尾崎-雄の自宅の一部を移築保存。調度品も実際に使用していたものを展示し、当時の様子を再現しています。

【小田原文学館・尾崎-雄邸書斎・白秋童謡館】小田原市南町2-3-4
① 9:00~17:00(入館は16:30まで)
② 大人250円、小・中学生100円
③ 年末年始(12月28日~1月3日)
※臨時休館あり



白秋童謡館

田中光顕が大正13年に建てた和風建築で、北原白秋の童謡に関する資料を展示しています。白秋はその頃8年にわたり小田原に住み、生涯に作った童謡の半数以上を創作しました。



小田原城址公園

小田原城の本丸・二の丸跡を整備した国指定史跡・都市公園。園内には市中で出土した土器などを展示する郷土文化館、豆汽車や豆自動車が走ること遊園地などさまざまな施設があり、幅広い層の観光客でにぎわっています。



全国第7位の高さを誇る天守閣で、最上階からは小田原近辺の海と山、市街地を360度ぐるりと見渡せます。2016年にリニューアルし、天守閣内の展示資料もパワーアップしました。

【小田原城天守閣・常盤木門 (SAMURAI館)】小田原市城内6-1
① 9:00~17:00(入館は16:30まで)
② 館内整理のため 12月31日~1月1日(1月1日は天守閣のみ営業)、12月第2水曜日(天守閣のみ)
※2018年8月1日から2019年4月中旬にかけて、「小田原城歴史見聞館」は休館中

レクガイド レク・ガイド2018「年間厚生施設利用助成券(イエロー)」利用で利用負担大人40円/小・中学生負担なし(共通入場券)※「小田原城歴史見聞館」休館中の料金です。



門の内部は刀剣と甲冑の展示スペースになっています。武士や姫、忍者になれる着付け体験コーナーは子どもや外国人に人気!



小田原邸園交流館 清閑亭



館内にはコーヒーや抹茶がいただける喫茶スペースが。ひと息つのにオススメ!

旧福岡藩主黒田侯爵の別邸で、優れた数寄屋風の和館や蔵、庭園を見学することができます。まち歩きツアーや歳時記に合わせたイベントが行われるなど、人や文化の発信拠点としても活躍している建物です。

【清閑亭】小田原市南町1-5-73
① 11:00~16:00 ② 無料 ③ 毎週火曜日、年末年始 ※他に臨時休館あり

小田原市のお土産

